

工業部会通信

(発行) かながわ経済新聞合同会社
〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3
商工会館本館1階
※プリントしてご自由にお読みください。

かながわ経済新聞
KANAKAKEI

交流大会、盛大に 「高専生の活用」でセミも

工業部会KIZUNAプロジェクトは2月9日、相模原市立産業会館で「第8回会員交流大会」を開催。市内工業系企業経営者ら約60人が参加した。



左から河野氏、佐々木氏、佐藤氏

KIZUNAプロ企画



交流大会の様子

交流大会は、事業者間の人脈作りを目的としており、趣味や仕事などさまざまなテーマで交流が行われる。

今回のテーマは「高専・専門生の人材採用(高専・専門卒、グローバル技術系人材の活用)」について。第1部のミニセミナー



交流シートが貼られた掲示板

では、講師にアスク代表取締役の佐々木桂一氏、モンゴル国高専数学教育改善プロジェクト(高専機構)代表の佐藤義隆氏、神奈川経済専門学校総務・キャリアアドバイザーの河野惇氏らを招いた。セミナーでは▽高専生の就職状況▽採用のポイント▽インターンシップの活用 などについて各講師が話した。続く第2部の交流会には、モンゴル国立科工大付属高専校長や東京工業高等専門学校のコーディ

ネーターのほか、ジェトロ横浜やジャイカ横浜をはじめとした支援機関の担当者や行政の担当者も参加。産学官による情報交換が行われた。また、モンゴル国立科工大付属高専校長のガンビレグ氏から現地の高専の状況について挨拶があり、関心を集めた。

参加者の一人は「交流を通じて市内のたくさんの企業の方々と接点をもつことができた。今後の事業連携につなげていきたい」と手応えを感じていた。



交流会でPRする参加者(愛知産業)

「五輪契機に魅力発信」

近未来研 13日に特別講演会

近未来技術研究会は3月13日の午後6時〜同8時まで、市立産業会館で「東京2020を契機に日本の魅力を世界に発信」と題した講演会を開く。

20年に向けて国内では体感映像システムやスマートホスピタリティなど、さまざまな近未来技術の開発が進んでいる。同講演会では、それらの近未来技術が社会にもたらすものや、メイドインジャパンに象徴されるものづくりの力、「おもてなし」をはじめとする

日本固有の文化などの日本の魅力を世界に発信する大切さについて、講師が説明する。

講師には公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会チーフテクノロジーオフィサーのベリシオンオフィ

サー宇陀栄次氏、バルセロナオリンピック金メダリストの岩崎恭子氏を招く。

入場無料。定員200人まで。工業振興課・近未来技術研究会事務局(042-753-8136)まで。

IoTツールで初の展示会開催

19日に産業会館

19日の午後2時〜同6時半、相模原市中 中央区市立産業会館で開かれる。同分野に特化した展示会は、県央地域では初めて。入場料無料。主催は相模原商工会議所の工業部会。ロボット革命イニシアティブ協議会などが協力。横浜や川崎、藤沢、厚木といった周辺地域の各商工会議所も協力する。

「ものづくり応援ツール展示会」と銘打った同展示会は約20社が出展。「低コスト」「簡単」「使いやすい」をテーマにし、現場で活用できる製品を紹介。「スマホで、写真を撮るだけで在庫管理ができるツール」や「古い機械をカメラでIoT化するツール」、「部品ピッキング動線最適化ツール」など、ユニークな製品が並べられる。

また、会場内にIoTコーナーにIoTを配置。モノづくり企業が抱える課題の解決に適したツールを案内するなど、相談サービスも実施する。IoTに関する具体的なメリット、「導入の仕方」といった疑問の解消できるといふ。

CARROT SYSTEMS



現地調査・御見積り無料
無料防犯診断実施中!

ご予望に合わせて最適なカメラをご提案いたします。
詳しくは右記電話番号までお問い合わせください。担当: 関田・藤田

Alter+ オルタプラス

防犯カメラ

ラクラク防犯対策 はじめよう!



オルタプラスは「誰でも気軽に」使える「ラクラク防犯」をテーマにした製品づくりを行っています。カンタン取付、カンタン操作を実現して、ご家庭の「見えない不安」を解消し、安心をお届けします。

お電話でのお問い合わせ

042-750-0007

オルタプラス総合サイト

<http://www.alterplus.jp>

株式会社 キャロットシステムズ | 〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原4-7-10 エス・プラザビル1F
TEL 042-750-0007 FAX 042-750-0005 <http://www.carrotsys.co.jp/>